

# イオン交換樹脂を吸湿材として使用した 臭気移行の少ない新規な全熱交換器

岡野 浩志<sup>\*1</sup>

田中 宏史, 工学博士<sup>\*2</sup>

広瀬 勉, 工学博士, P h. D. <sup>\*3</sup>

アシュレーメンバー

船戸 浩史<sup>\*1</sup>

石原 周<sup>\*2</sup>

<sup>\*1</sup> (株)西部技研

<sup>\*2</sup> 福岡工業大学

<sup>\*3</sup> 熊本大学

## A B S T R A C T

全熱交換器は、ビル等空調用の省エネルギー機器として世界各国で使用されているが、時として臭気移行あるいは異臭の蓄積、発生源として問題になることがあった。この問題の原因を追求、解決方法を研究し、この度イオン交換樹脂を吸湿材として使用した臭気移行の少ない新規な全熱交換器を開発製品化した。この新規な全熱交換器の臭気移行防止性能を、従来のシリカゲルを使用した全熱交換器と比較解析した。また合成ゼオライト等他の吸湿材との比較も行った。